



おいしく たのしく すこやかに



2025年3月期 第3四半期 決算説明会

2025年2月10日
森永製菓株式会社

将来予測・業績予想について

本資料には、当社（連結子会社を含む）の見通し、計画、目標など将来に関する記述が含まれておりますが、これらは当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定を基礎としたものであり、将来における当社の実際の業績または展開と異なる場合があります。

- **第3四半期累計の売上高は過去最高、営業利益は前年並みを確保**
 - 【売上高】3Q単：前年同期比106.6%、3Q累：同107.8%
引き続き菓子食品事業・冷菓事業が牽引。
 - 【営業利益】3Q単：同100.9%、3Q累：同98.7%
原材料等の高騰影響が一段と顕在化する中、3Q単は増収および価格改定効果により打ち返す。
- **価格改定後の動向は概ね想定通り、更なる打ち返し策を展開**
 - 9月実施の各ブランドにおいて数量影響は想定内。
 - チョコレートを中心に2月・3月に追加の価格改定を実施、カカオ高騰への打ち返しを図る。
- **通期業績は過去最高の売上高・営業利益を予想（前回予想*1より修正なし）**
 - 【売上高】2,270億円（同106.4%）
 - 【営業利益】213億円（同105.1%）
 - 第3四半期までの実績等を考慮し、増減益要因と事業毎の予想を見直し。



おいしく たのしく すこやかに



2025年3月期 第3四半期累計実績 (2024年4月~12月)

2025年3月期 第3四半期累計実績



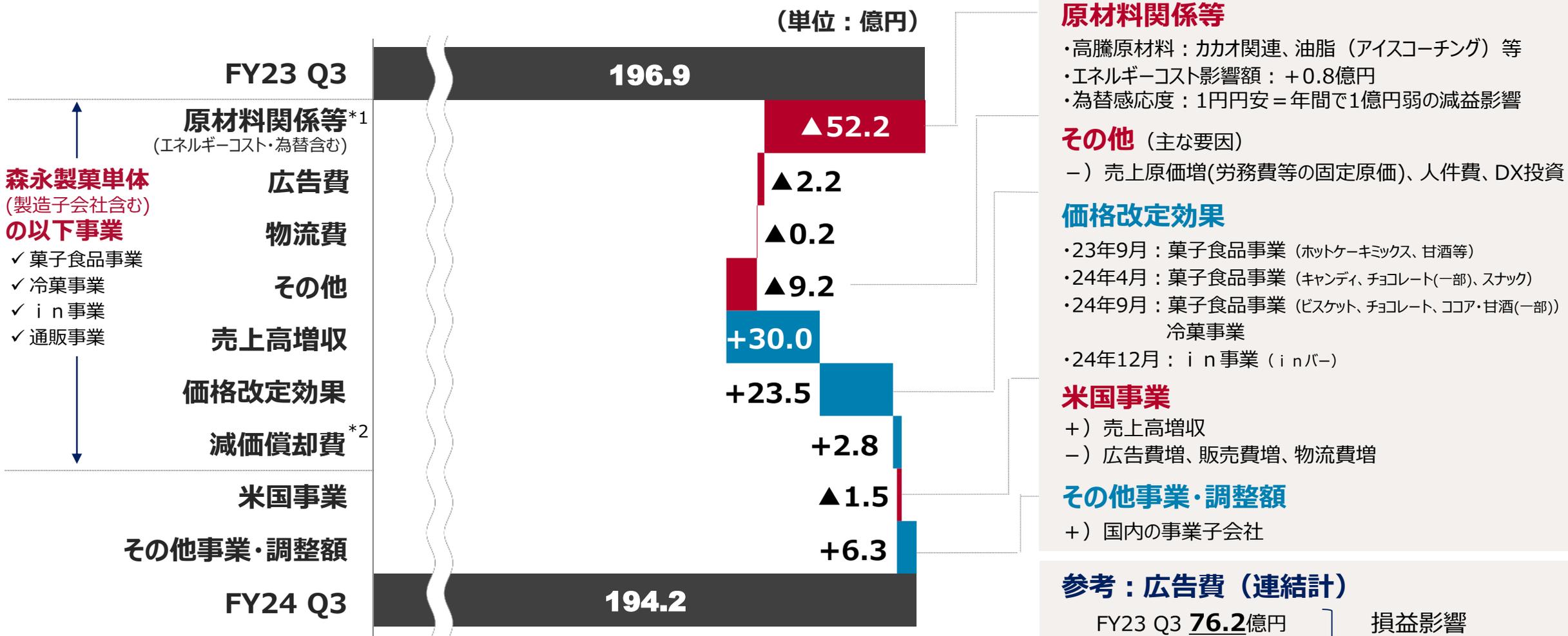
売上高は第3四半期累計として過去最高、損益は原材料等の高騰影響もありながら前年水準を維持

(単位：億円)	第3四半期累計 実績	前期比較	
売上高	1,765	+128	107.8%
売上総利益 〔売上総利益率〕	708 〔40.1%〕	+29 〔△1.4pt〕	104.4%
営業利益 〔営業利益率〕	194 〔11.0%〕	▲2 〔△1.0pt〕	98.7%
経常利益	198	▲3	98.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	136	▲3	97.3%
EBITDA ^{*1}	266	▲1	99.8%

2025年3月期 第3四半期累計実績：営業利益増減要因



原材料等の高騰影響が一段と顕在化する中、増収及び価格改定効果により打ち返す



2025年3月期 第3四半期累計実績：事業別サマリー



菓子食品・冷菓事業が増収を牽引、食料卸売が大きく利益貢献

(単位：億円)		売上高			営業利益			営業利益率	
		実績	前期比較		実績	前期比較		実績	前期比較
食料品 製造	菓子食品事業 ^{*1}	622	+41	107.2%	32	▲4	89.2%	5.3%	▲1.0pt
	冷菓事業 ^{*1}	404	+32	108.6%	46	▲5	88.9%	11.4%	▲2.6pt
	i n事業 ^{*1}	252	▲1	99.6%	65	+4	106.5%	25.8%	+1.7pt
	通販事業	86	+5	105.8%	3	▲2	69.2%	4.2%	▲2.3pt
	事業子会社等	78	+8	111.5%	2	▲0	91.9%	3.2%	▲0.7pt
	国内計	1,445	+86	106.3%	150	▲7	95.2%	10.4%	▲1.2pt
	米国事業 ^{*2*3}	164	+16	110.7%	26	▲2	94.6%	16.4%	▲2.8pt
	中国・台湾・輸出等	70	+12	120.2%	6	▲0	94.4%	9.0%	▲2.5pt
	海外計	235	+28	113.4%	33	▲2	94.6%	14.2%	▲2.8pt
	小計	1,680	+113	107.2%	183	▲10	95.1%	10.9%	▲1.4pt
食料卸売	64	+14	127.8%	10	+8	366.9%	16.1%	+10.5pt	
不動産及びサービス	14	▲0	97.2%	6	▲0	96.1%	44.9%	▲0.5pt	
その他	6	+1	112.7%	1	+0	102.7%	22.0%	▲2.2pt	
調整額等				▲7	▲0	—			
合計	1,765	+128	107.8%	194	▲2	98.7%	11.0%	▲1.0pt	

国内市場のトピックス【菓子】

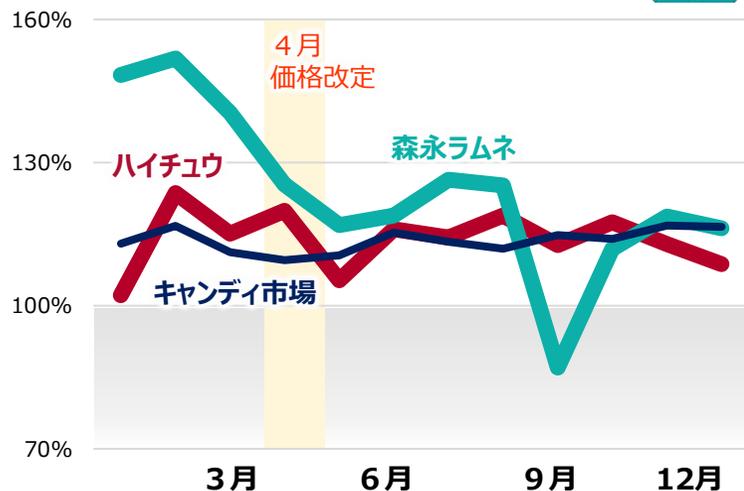
※直近の価格改定実施状況

キャンディ、チョコレート一部：24年3・4月 / ビスケット、ダース、カレ・ド・ショコラ：24年9月



販売金額 前年比*1

キャンディ

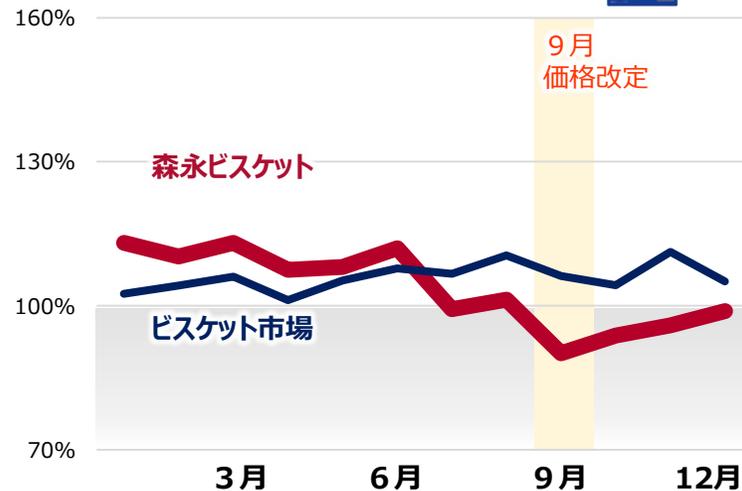
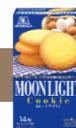


	4-12月累計
ハイチュウ	114.0%
森永ラムネ	115.2%
市場	113.6%

- ハイチュウ：価格改定後も好調継続
インバウンド需要獲得も寄与
- 森永ラムネ：受験生取り組み浸透
購入率は継続して拡大

※9月落ち込みは、前年発売した新商品を今年は発売していないため

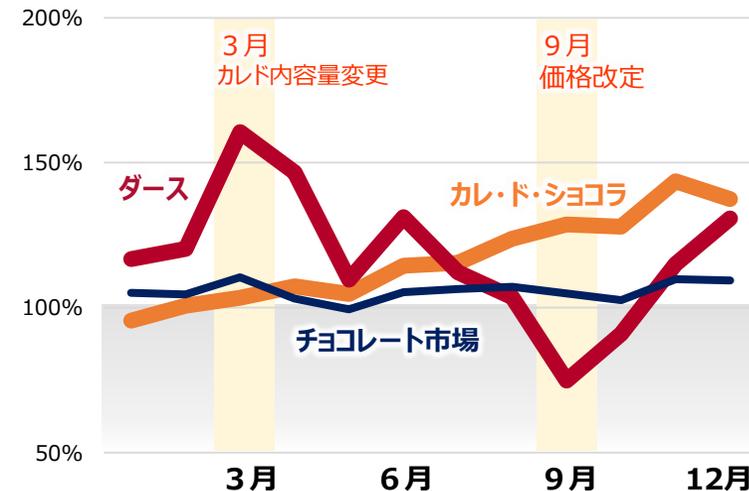
ビスケット



	4-12月累計
森永ビスケット	100.3%
市場	106.3%

- 価格改定以降、一時的な店頭露出機
会の減少により前年をビハインドするも
店頭回転は順調に回復

チョコレート



	4-12月累計
ダース	111.6%
カレ・ド・ショコラ	122.8%
市場	105.4%

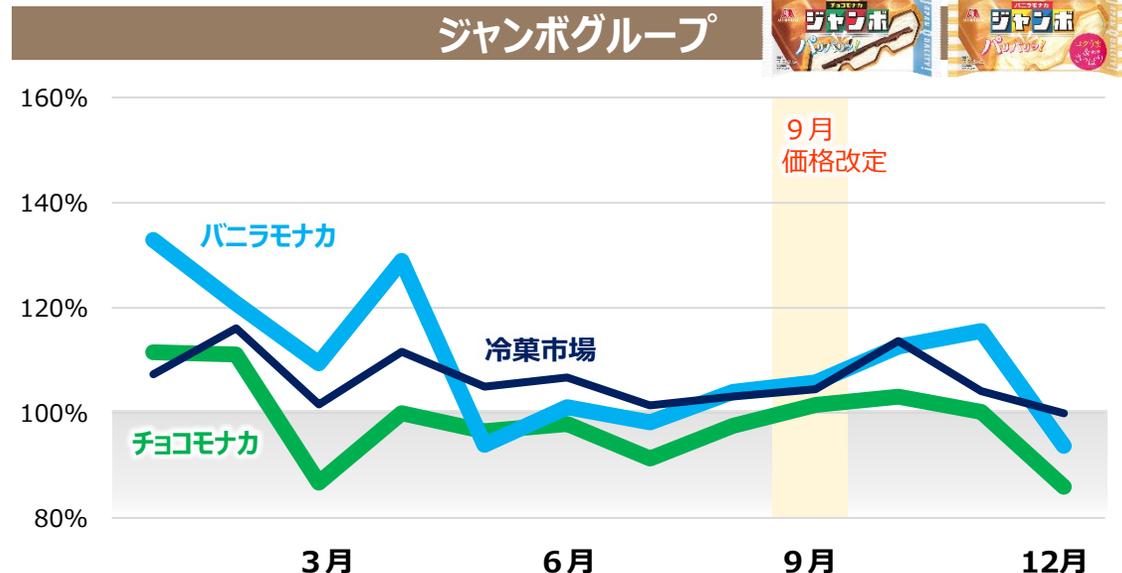
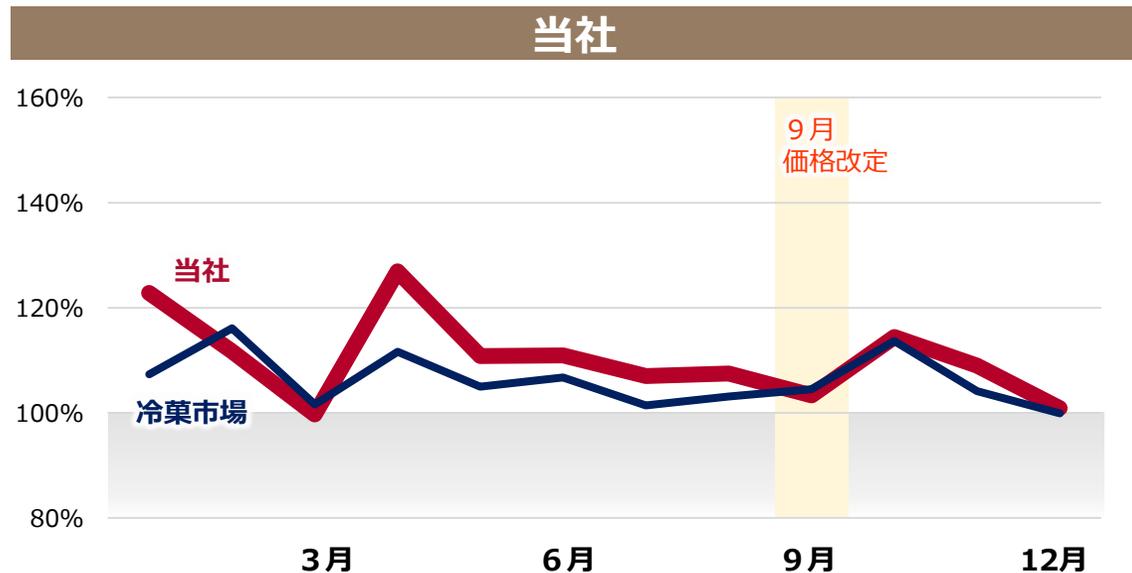
- ダース：価格改定後も店頭回転良好
基幹品ミルク・白を中心に好調
※9,10月落ち込みは、前年の新商品のハードルが高いことが影響
- カレ・ド・ショコラ：ハイカカオの需要増
により価格改定後も好調継続

国内市場のトピックス【冷菓】

※直近の価格改定実施状況
主力品：24年9月



販売金額 前年比*1



	4-12月累計
当社冷菓	109.5%
市場	105.1%



- 板チョコアイス：独自価値を訴求するTVCM投入
購入率は継続的に拡大
- ザ・クレープ：春夏の好調実績により取扱率上昇
コラボ品・期間限定品の発売により顧客接点も拡大
- アイスボックス：割り材としての活用訴求により需要喚起
秋冬における取扱率も大きく上昇



	4-12月累計
チョコモナカジャンボ	96.9%
バニラモナカジャンボ	104.8%
市場	105.1%



- チョコモナカ：冬季限定品の発売や消費者キャンペーンなど
断続的に購買喚起
- バニラモナカ：冬季限定品好評、価格改定後も堅調

※12月落ち込みは、前年のメディア露出による高いハードルが影響

国内・米国市場のトピックス

※直近の価格改定実施状況

i nゼリー：22年12月、通販：23年2月、米国HI-CHEW：22年11月



販売金額 前年比

i nゼリー*1



売上金額 前年比

通販*2



販売金額 前年比

米国 HI-CHEW*5



	4-12月累計
i nゼリー	99.0%
市場	102.6%

- 限定品の発売をフックに受験シーズンに向けて店頭露出を強化
- 12月中旬以降インフルエンザ感染拡大も店頭回転向上に寄与



	4-12月累計
おいしいコラーゲンドリンク	100.7%
おいしい青汁	129.7%
市場*3	101.6%

- 節約志向・オフライン広告のCPO*4上昇により新規顧客獲得は伸び悩み
- オンライン広告を強化

	1-9月累計
HI-CHEW	99.5%
市場	104.2%

- コンビニチャネルの苦戦継続 売上構成比の高い当社は影響大
- 取り扱いSKU拡大や新たな販売チャネルへの取り組みは着実に前進

※Circana(旧IRI)データのカバー範囲
HI-CHEWの売上高に占めるカバレッジは約50% (当社推定)



おいしく たのしく すこやかに



2025年3月期 業績予想

2025年3月期 業績予想



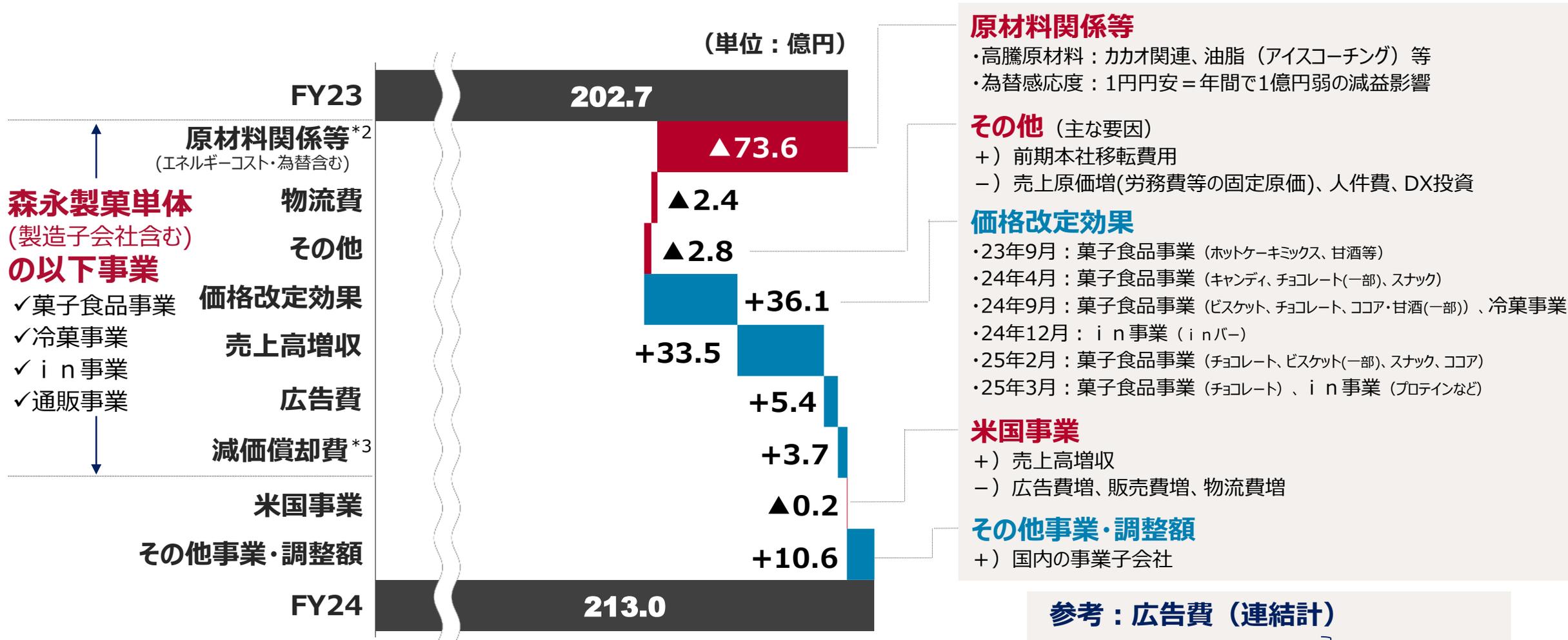
売上高・営業利益以下の損益は前回予想*¹より修正なし
 売上高は4期連続の過去最高更新、営業利益は最高益達成を見込む

(単位：億円)	通期予想	前期比較	
売上高	2,270	+137	106.4%
売上総利益 〔売上総利益率〕	895 〔39.4%〕	+29 〔△1.2pt〕	103.2%
営業利益 〔営業利益率〕	213 〔9.4%〕	+11 〔△0.1pt〕	105.1%
経常利益	217	+7	103.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	167	+16	110.2%
EBITDA* ²	313	+16	105.4%

2025年3月期 業績予想：営業利益増減要因



原材料等の高騰影響は前回予想*1より拡大する見通しも、増収および価格改定効果、グループ会社の利益貢献により打ち返す



参考：広告費（連結計）

FY23（実績）	117.3億円	損益影響
FY24（予想）	113.7億円	

2025年3月期 業績予想：事業別サマリー



菓子食品・冷菓事業が通期で増収を牽引 / グループ会社の増収増益が貢献

(単位：億円)		売上高			営業利益			営業利益率	
		通期予想	前期比較		通期予想	前期比較		通期予想	前期比較
食料品 製造	菓子食品事業*1	835	+44	105.4%	38	▲2	94.1%	4.6%	▲0.5pt
	冷菓事業*1	488	+35	107.5%	39	▲9	82.7%	8.2%	▲2.4pt
	i n事業*1	317	+2	100.4%	75	+9	113.3%	23.7%	+2.7pt
	通販事業	109	▲0	99.4%	3	+1	188.6%	3.6%	+1.7pt
	事業子会社等	108	+9	108.1%	8	+4	182.0%	8.3%	+3.4pt
	国内計	1,857	+86	104.8%	165	+3	102.4%	8.9%	▲0.2pt
	米国事業*2*3	211	+20	110.2%	32	▲0	99.5%	15.3%	▲1.6pt
	中国・台湾・輸出等	91	+17	121.4%	3	▲1	72.2%	3.7%	▲2.5pt
	海外計	302	+36	113.3%	35	▲2	96.1%	11.8%	▲2.1pt
小計	2,159	+121	106.0%	201	+2	101.3%	9.3%	▲0.5pt	
食料卸売	85	+16	123.0%	13	+10	347.0%	15.4%	+9.9pt	
不動産及びサービス	18	▲1	95.2%	8	▲0	95.9%	44.0%	+0.3pt	
その他	7	+0	100.3%	1	▲0	99.9%	19.3%	▲0.1pt	
調整額等				▲11	▲2	—			
合計	2,270	+137	106.4%	213	+11	105.1%	9.4%	▲0.1pt	



おいしく たのしく すこやかに



Fin.



おいしく たのしく すこやかに



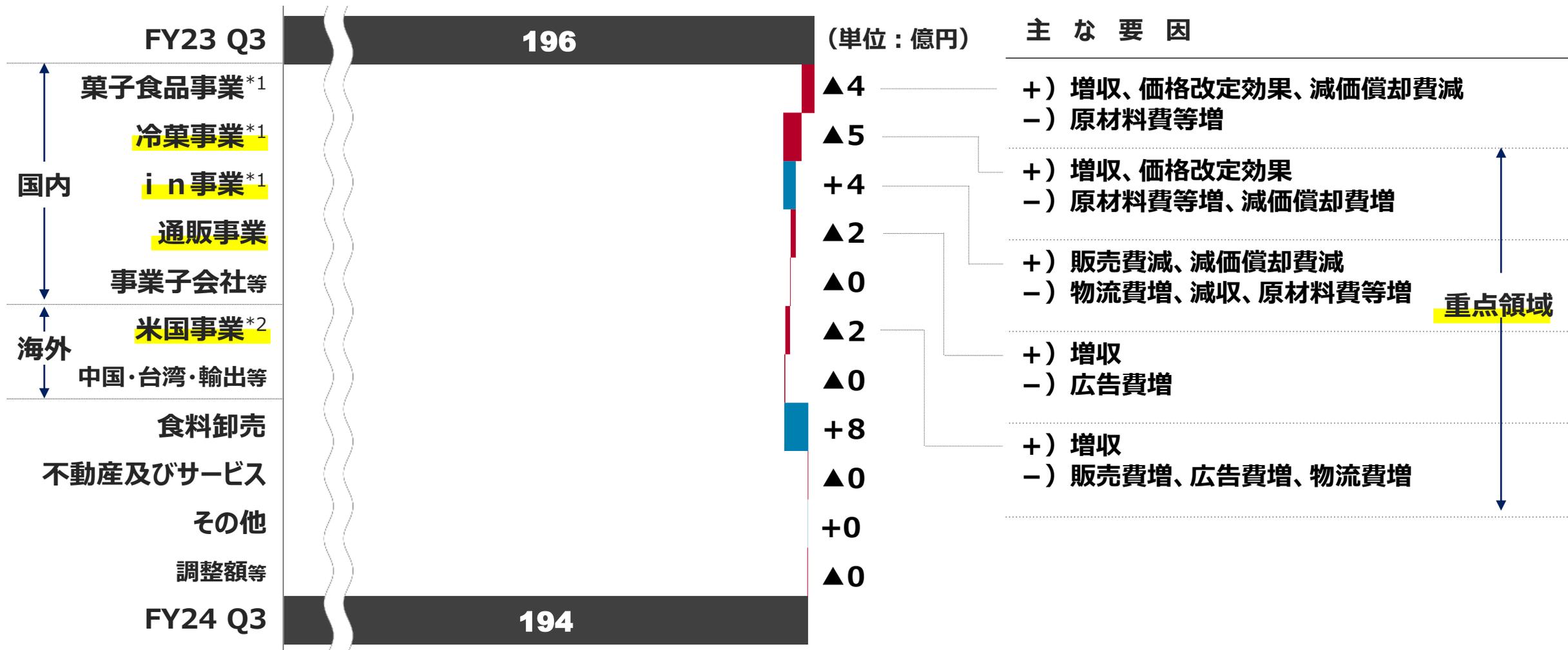
appendix

2025年3月期 第3四半期末：貸借対照表



(単位：億円)	第3四半期末	前期末比較	主な増減内容
流動資産	1,057	▲123	・現金及び預金▲170 ・有価証券▲49 ・受取手形及び売掛金+48 ・商品及び製品+28
固定資産	1,036	▲19	・機械装置及び運搬具▲14 ・建物及び構築物▲12 ・無形固定資産+18
資産合計	2,093	▲143	—
流動負債	544	▲100	・未払法人税等▲51 ・未払金▲26 ・支払手形及び買掛金+35
固定負債	270	+5	・退職給付に係る負債+4
負債合計	815	▲94	—
株主資本	1,135	▲37	・自己株式▲101 ・利益剰余金+63
その他の包括利益累計額	129	▲10	・その他有価証券評価差額金▲5 ・為替換算調整勘▲4
非支配株主持分	13	▲1	—
純資産合計	1,278	▲48	—
負債純資産合計	2,093	▲143	—
自己資本比率	60.4%	+1.7pt	—

2025年3月期 第3四半期実績：事業別の営業利益増減



国内主力ブランド前年同期比

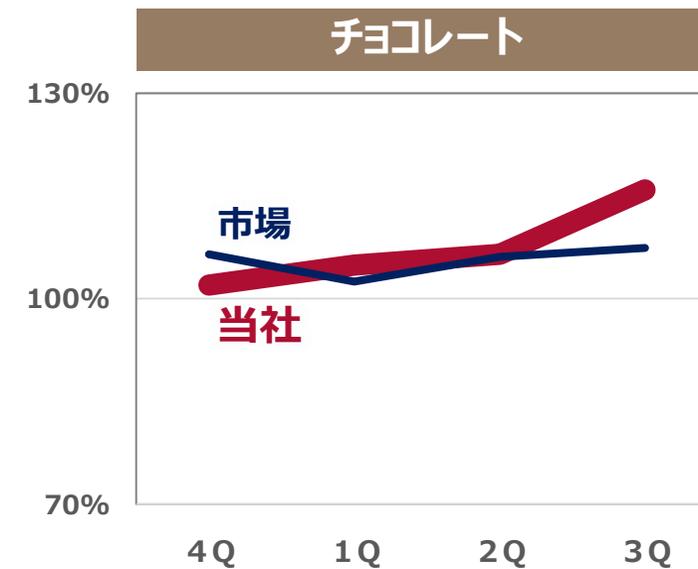
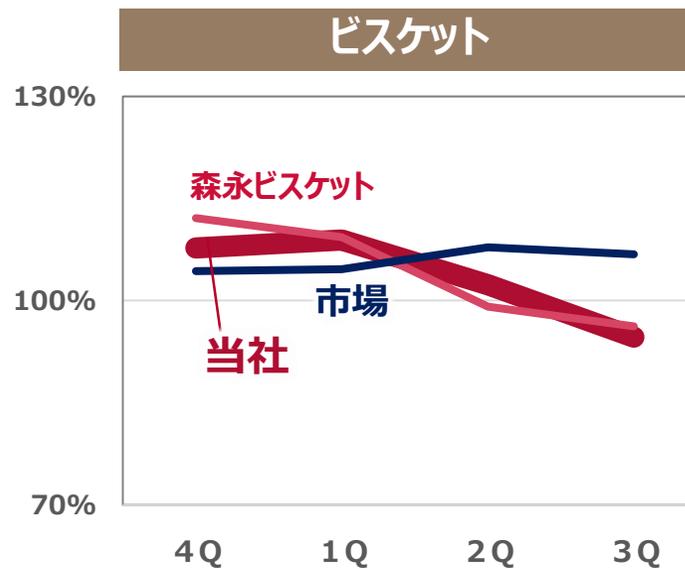
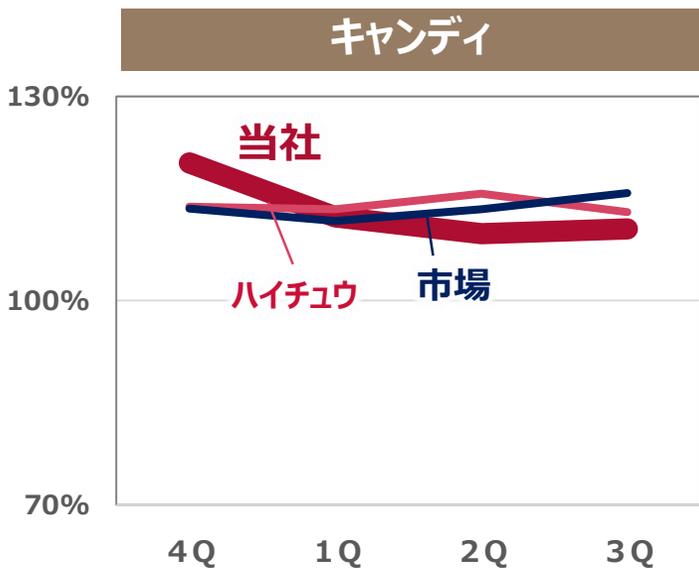
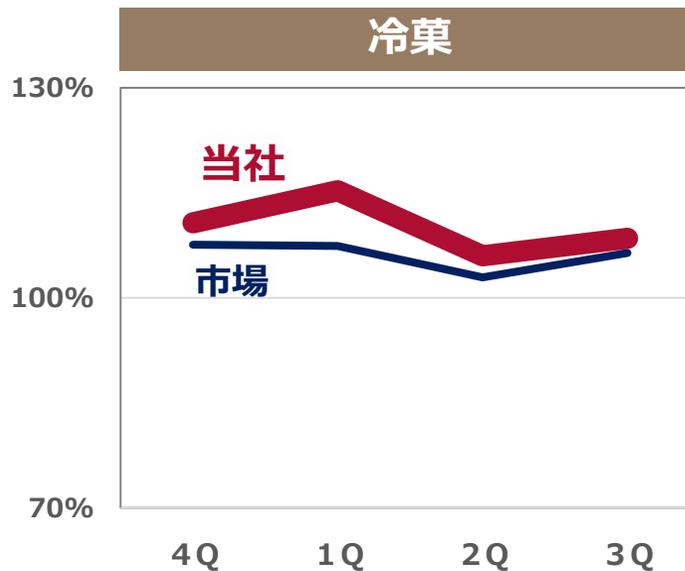
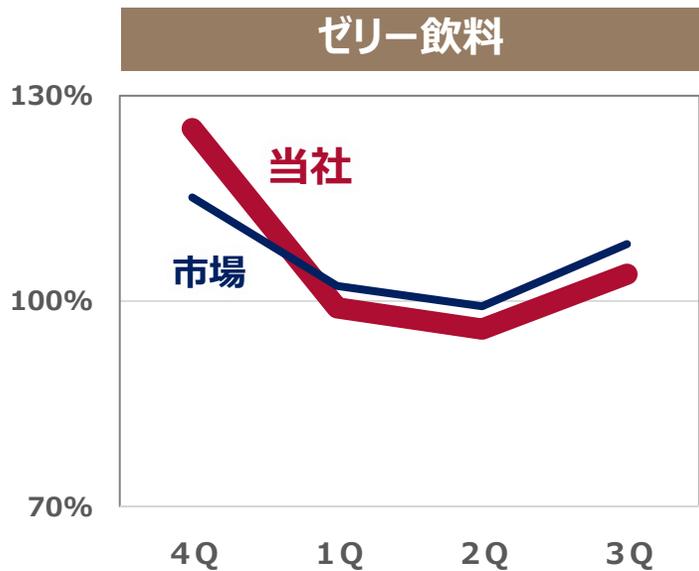


(単位：%)

事業区分	ブランド	2Q累	3Q単	3Q累
i n事業	i nゼリー	101	103	101
	i nバー	88	111	96
通販事業	おいしい コラーゲンドリンク	102	98	101
冷菓事業	ジャンボグループ°	101	100	101
	板チョコアイス	133	135	134
	ザ・クレープ°	127	108	119
	アイスボックス	109	117	110

事業区分	ブランド	2Q累	3Q単	3Q累
菓子食品 事業	森永ビスケット	105	97	102
	ハイチュウ	112	114	112
	森永ラムネ	128	128	128
	カレ・ド・ショコラ	118	125	121
	ダース	109	121	115
	チョコボール	101	108	104
	森永甘酒	85	93	89
森永ココア	118	128	124	

国内市場 販売金額前年同期比



価格改定予定



カカオをはじめとした原材料価格の高騰や物流費等のコスト上昇への打ち返し策として価格改定を実施
今後も市場動向を注視し、機動的に対応を検討

事業	実施日	品目数	改定率	対象品
菓子食品	2025年2月1日 出荷分より	35品	約 <u>5</u> ~ <u>45</u> %	チョコレート、ビスケット一部商品、 スナック、ココアなど
	2025年3月1日 発売分より	3品		チョコボール
i n事業	2025年3月1日 出荷分より	24品	約 <u>13</u> ~ <u>17</u> %	プロテインパウダーなど

中長期財務戦略に基づき、機動的な自己株式取得を実施

● 自己株式取得

取得日 : 2024年11月19日

取得した株式の総数 : 3,858,700株

取得価額の総額 : 9,999,821,050円

取得方法 : (株)東京証券取引所の自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) による買付け*1

